

AMCoR

Asahikawa Medical University Repository <http://amcor.asahikawa-med.ac.jp/>

看護研究集録 (2013.12) 平成24年度:152～154.

手術終了から退室までに患者が抱く思いについて

中川亜沙美

手術終了から退室までに
患者が抱く思いについて

旭川医科大学病院
手術部ナースステーション

中川 亜沙美

I. はじめに

手術室看護師は麻酔覚醒時に、患者に手術が終了したことや労いの言葉かけ、状況の説明をすることで安心できるように介入を行っている。

麻酔覚醒時は、患者によって様々な言葉や反応がみられるが、そのとき患者が何を思いその言葉や反応を示したのか、その時の介入は患者の支援になっているのか、疑問を感じた。

Ⅱ. 研究目的

全身麻酔で手術を受けた患者の
手術終了後から退室までの思いを
把握する

Ⅲ. 研究方法

1. 研究対象

全身麻酔手術を受け，抜管して病棟に帰る患者8名

2. 実施方法

術前訪問…手術部作成のパンフレットと術前訪問
ファイルを使用

術直後…患者の反応や言葉、看護師・医師が患者に
かけた言葉を研究者が記録

術後訪問（術後1～3日目）

…独自に作成した半構成質問紙を使用

3つの場面にわけ，患者の思いを抽出

4. 覚醒時の看護介入

手術終了後 麻酔覚醒状態の確認

「〇〇さん」

「わかりますか、手術は終わりましたよ」

状況の説明

「口に管が入っています。今はまだ声は出せません」

「深呼吸ができるようになったら管を抜きます」

抜管後の労いの言葉

「手術は終わりました」 「お疲れ様でした」

IV. 結果

1. 目が覚めた時に何が聞こえたか

1) 手術室での患者の様子

問題なく抜管できた患者…6名

体動が激しく抑制が必要だった患者…2名

- ・安全のために抑制し、抜管
- ・抜管後も体動がみられたため看護師は何度も名前を呼び、手術が終了したことを伝えた

1. 目が覚めた時に何が聞こえたか

2) 面談結果

問題なく抜管できた患者…6名

『わかりますか、無事に手術終わっていますよ』という言葉聞き目が覚めた…3名

名前を呼ばれ目が覚めた…3名

夢の中，朝寝坊をしている感覚

体動が激しく抑制が必要だった患者…2名

名前を呼んだことや抜管前の記憶がない

2. 目が覚めた時に聞こえた言葉を聞いて 何を思ったか

1) 面談結果

『わかりますか。
手術終わりましたよ。』

手術終了を理解



「手術終わったんだなって」
「全部がわかったっていうか、
終わったんだなってね」

「目が覚めたということは戻ってこれたんだ。」
「戻ってこれてほっとしたっていうのが一番だっ
たかな。」

安堵な気持ち

3. 手術室を出るまでの間に何を考えたか

1) 手術室での様子

『お疲れさまでした』 辛い所はないか、寒くないか、など身体的苦痛に対する声かけ

退室までの間に質問をしてきた患者…2名

のどの痛みを訴えた患者…1名

挿入物に対する苦痛の表出…1名

訴えなく退室した患者 2名

3. 手術室を出るまでの間に何を考えたか

2) 面談結果

手術室から退室するまでに質問してきた患者

「予定通り終わったんだって確認したの」

術前の気がかりだった事柄について
確認したい

挿入物の苦痛がみられた患者

「あれは、すごい違和感があるし。」

訴えなく退室となった患者

「終わったんだなあ。部屋に戻るんだ
なあって安心してました。」

V. 考察

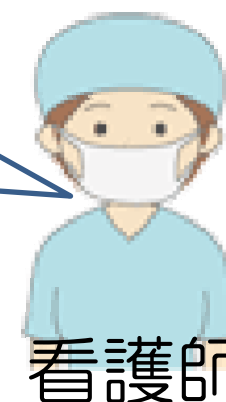
1. 目が覚めた時に何が聞こえたか



患者

麻酔の影響により，朦朧とし
現状認識ができていない状況

〇〇さん 手術
終わりましたよ



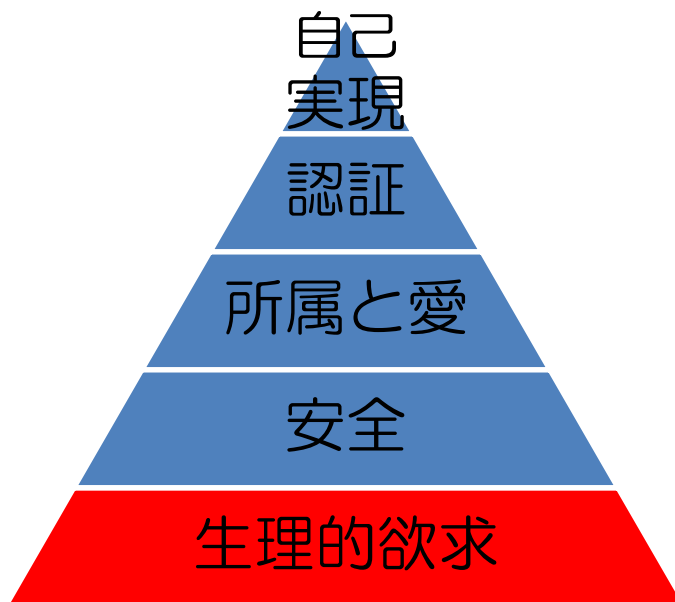
看護師

抑制が必要だった患者も、
落ち着きを取り戻した

状況認識のきっかけ

2. 声かけを聞いて何を思ったか

麻酔中の患者は、
自分の生命を他者に委ねる状況にある。



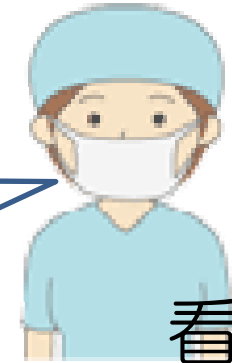
マズローは、人間のさまざまな欲求を「生理的欲求・安全の欲求・所属と愛の欲求・認証の欲求・自己実現の欲求」の5段階にわけている。

マズローの階層の欲求による、生命の維持に関する生理的欲求が未充足であると考ええる。

2. 声かけを聞いて何を思ったか

看護師

手術
終わりましたよ



看護師

手術終わったんだ



患者

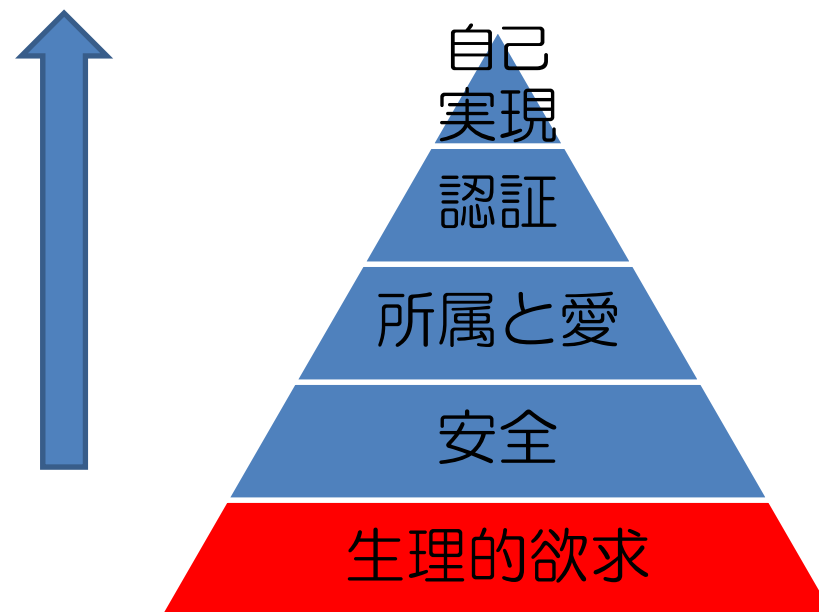
手術が終わったことを理解
＝生きているという事実

生理的欲求の充足

安堵を感じている

3. 手術室を出るまでの間に何を考えたか

マズローは欲求の階層について、一般に下位レベルの欲求より上位レベルに向けて順に満たされていく階層性をもつものと述べている。



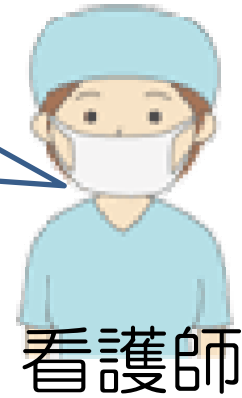
挿管による苦痛を訴える, 手術が成功したのか確認

安全の欲求の充足

安堵を感じている



〇〇さん 手術
終わりましたよ



手術終わったんだ
手術は成功したのかな？

手術終了から退室までの短時間の中に
患者が求める欲求は移り変わる

生理的欲求・安全の欲求を充足させるために
必要な思いを抱いている

VI. 結論

1. 患者は麻酔覚醒時の声かけで現在置かれている状況を認識していた
2. 患者は手術終了を理解した時に生理的欲求がみたされ、安堵を感じていた
3. 患者は手術終了から退室までの間に様々な安全の欲求を自らで充足させることで、安堵を感じていた
4. 手術終了から退室までの短時間の間に患者が求める欲求は移り変わり、生理的欲求・安全の欲求を充足させるために必要な思いを抱いていた